

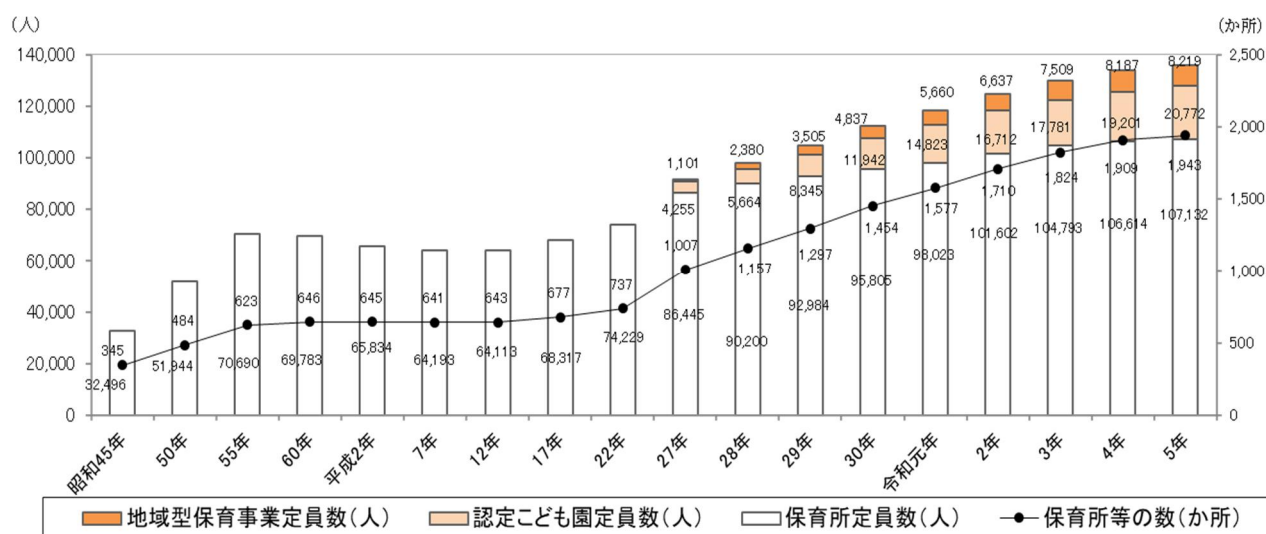
V 福祉

1 社会全体での子育て、介護支援の促進

(1) 保育所等の数と定員数

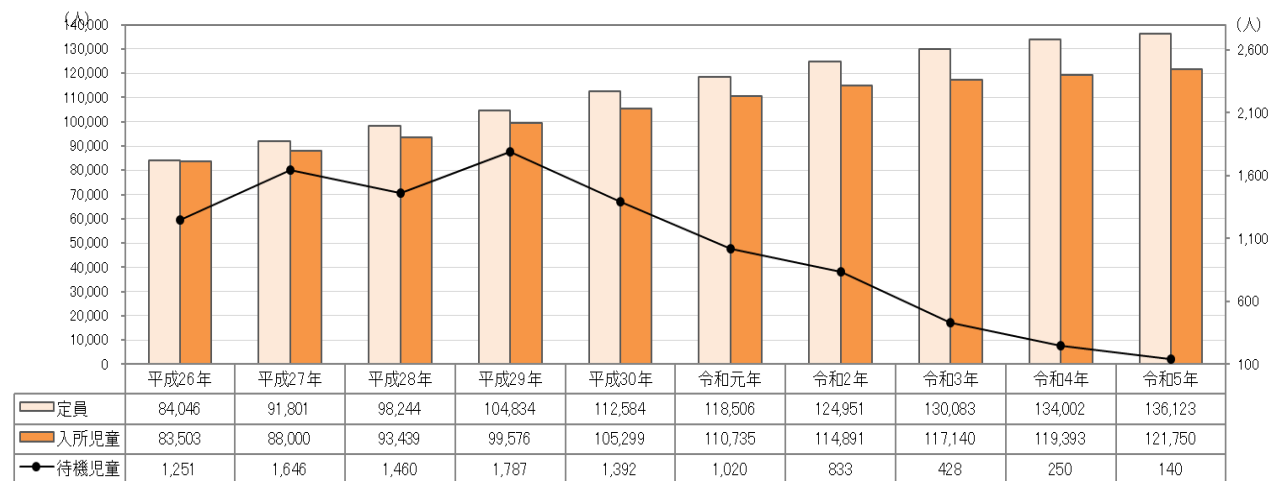
保育所等の数、定員数とも近年大幅に増加する一方、入所を希望する児童数も増加しています。待機児童数については、140人(令和5年4月1日現在)と、年々減少していますが、都市部を中心に依然として保育需要は高く、引き続き施設整備が必要です。

図表V-1 保育所等の数と定員数の推移(千葉県)



資料出典:千葉県子育て支援課「福祉行政報告例」(各年4月1日)※H27から幼保連携型認定こども園(2・3号)を含む
「保育所等利用待機児童数調査」(各年4月1日)※H27から認定こども園及び地域型保育事業を含む

図表V-2 保育所等の定員と入所児童と待機児童数(千葉県)



資料出典:千葉県子育て支援課「福祉行政報告例」(各年4月1日)
「保育所等利用待機児童数調査(H26まで)」「保育所等利用待機児童数調査(H27から)」
(各年4月1日) ※H27から認定こども園(2・3号)及び地域型保育事業を含む

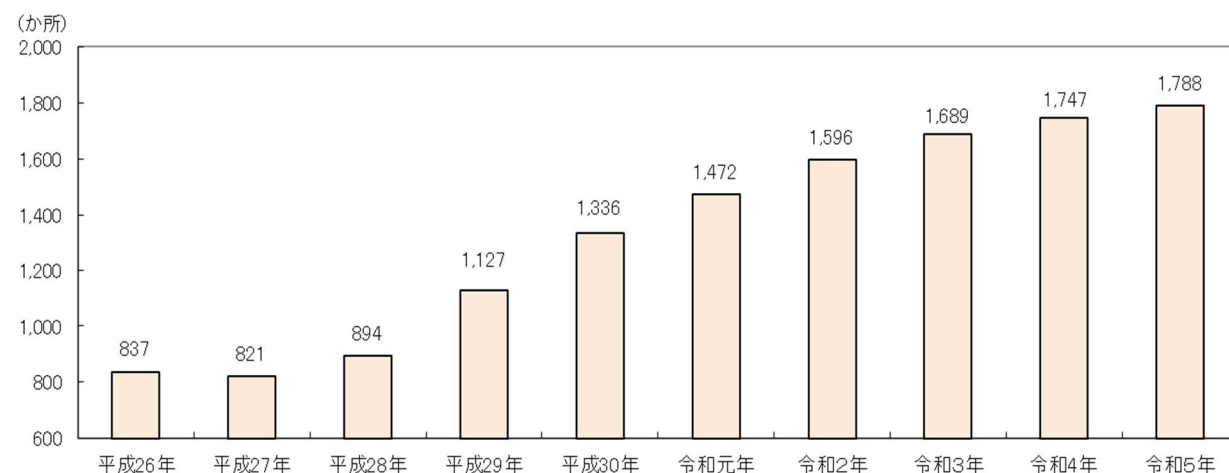
第1部 千葉県における男女共同参画の状況 V 福祉

(2) 延長保育の状況

延長保育*を実施している保育所等の数は増加傾向にあります。

*保護者の就労と子育ての両立を支援するため、保育所等で設定する利用時間を超えて児童を預かること。

図表 V-3 延長保育を実施している保育所等の数の推移(千葉県)



資料出典: 千葉県子育て支援課「市町村保育状況調査」(各年4月1日)

※平成27年度から幼保連携型認定こども園を含む

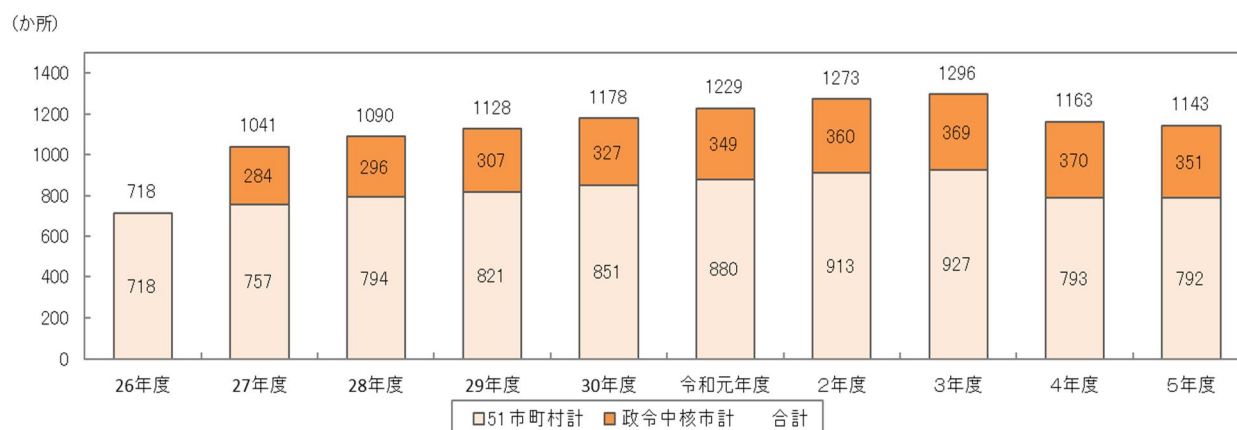
※平成29年度から認定こども園及び地域型保育事業を含む

(3) 放課後児童クラブの設置状況(千葉県)

千葉県の放課後児童クラブ*の総数は、おおむね横ばいとなっています。

*市町村を実施主体とし、昼間保護者のいない家庭の小学校に就学している児童等に対し、遊び及び生活の場を与える事業で、学校の空き教室や児童館、公民館など身近な既存の施設を活用し、放課後児童支援員等を中心に運営されている。

図表 V-4 放課後児童クラブの設置状況(千葉県)

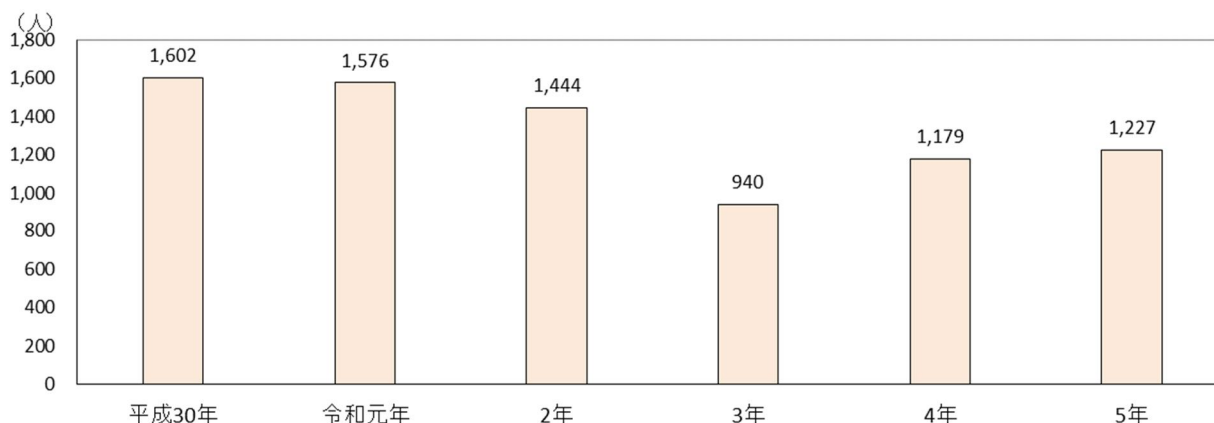


資料出典: 千葉県子育て支援課、厚生労働省「放課後児童健全育成事業実施状況調査」(各年5月1日、令和2年は7月1日)

※平成27年度から千葉市、船橋市、柏市を含む。

※令和4年度の減少の大きな要因は、令和4年度まで支援の単位数をクラブ数として報告していた市町村があり、当該市町村がその是正を図ったため。

図表 V-5 放課後児童クラブの待機児童数(千葉県)

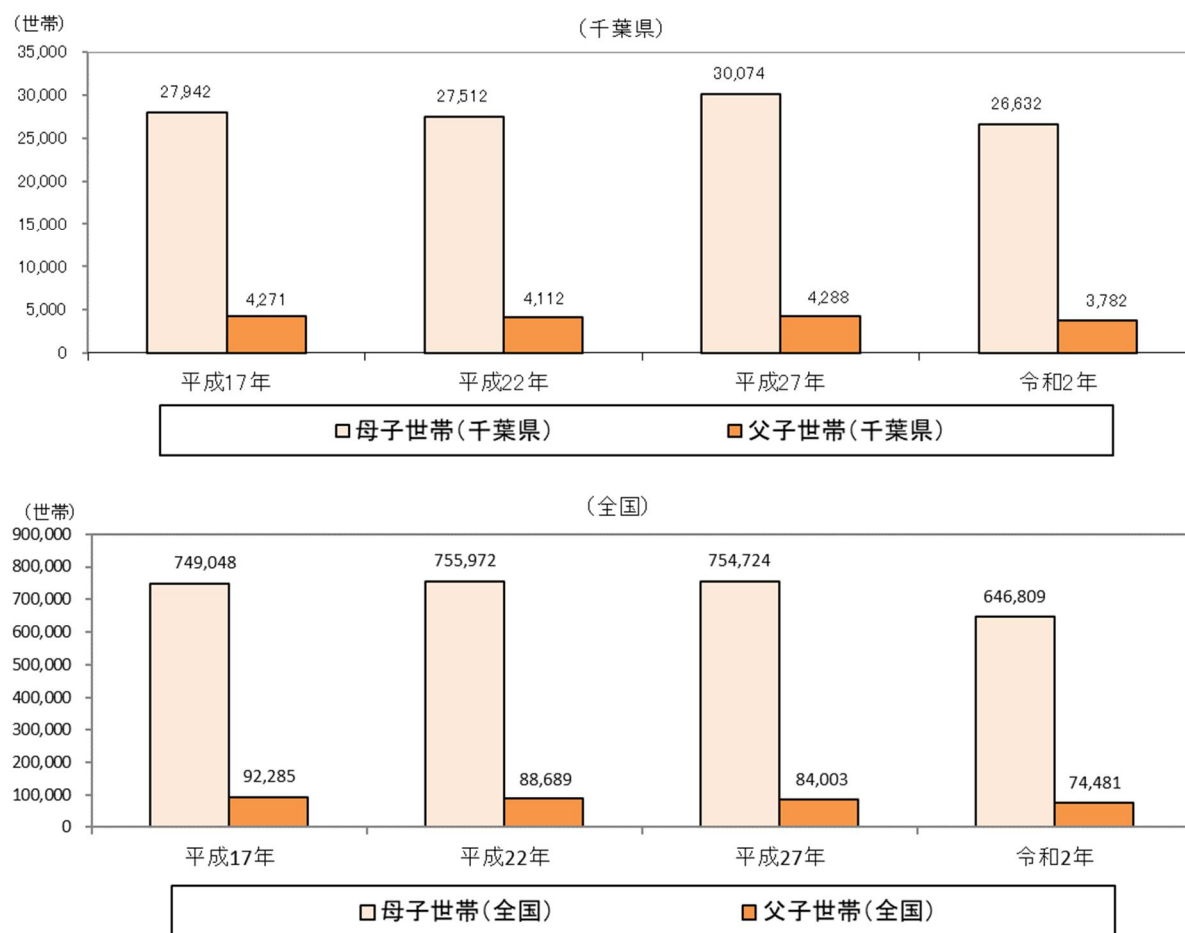


資料出典:千葉県子育て支援課「放課後児童健全育成事業実施状況調査」(各年5月1日、令和2年は7月1日)

2 ひとり親家庭等の状況

国勢調査によると、千葉県、全国ともに母子世帯、父子世帯は、減少傾向にあります。

図表 V-6 母子世帯数・父子世帯数の推移(千葉県・全国)



資料出典:総務省「国勢調査」(各年10月1日現在)

3 高齢者への生活の支援

(1) 家族形態別に見た高齢者のいる一般世帯割合

国勢調査によると、令和2年の千葉県の65歳以上の世帯員がいる一般世帯は、約1,090千世帯で、平成17年と比較すると約1.5倍となり、総数の約39.4%を占めています。また、令和2年の65歳以上の世帯員のいる一般世帯のうち、単独世帯は約299千世帯、夫婦のみの世帯は約351千世帯でした。

図表V-7 65歳以上の世帯員がいる一般世帯数・構成割合(千葉県・全国)

千 葉 県 (千世帯未満切捨て)

年 次	総 数	65歳以上の 世帯員がい る一般世帯	世 帯 数 (単位:千世帯)							三世代世帯	その他
			単独世帯			核家族世帯	夫婦のみの世帯	その他			
				女性	男性						
平成17年	2,304	716	136	91	45	385	208	177	145	48	
平成22年	2,512	875	191	125	65	500	270	230	129	54	
平成27年	2,604	1,028	258	161	96	605	327	278	109	54	
令和2年	2,767	1,090	299	187	112	650	351	299	87	54	
構 成 割 合 (単位:%)											
平成17年	100.0	31.1	5.9	4.0	2.0	16.7	9.1	7.7	6.3	2.1	
平成22年	100.0	34.9	7.6	5.0	2.6	19.9	10.8	9.2	5.1	2.2	
平成27年	100.0	39.5	9.9	6.2	3.7	23.3	12.6	10.7	4.2	2.1	
令和2年	100.0	39.4	10.8	6.8	4.0	23.5	12.7	10.8	3.1	2.0	

全 国

年 次	総 数	65歳以上の 世帯員がい る一般世帯	世 帯 数 (単位:千世帯)						三世代世帯	その他
			単独世帯		核家族世帯		夫婦のみの世帯	その他		
			女性	男性						
平成17年	49,062	17,204	3,864	2,813	1,051	8,414	4,779	3,635	3,647	1,277
平成22年	51,842	19,337	4,790	3,405	1,385	10,011	5,525	4,486	3,174	1,360
平成27年	53,331	21,713	5,927	4,003	1,924	11,740	6,420	5,320	2,701	1,344
令和2年	55,704	22,655	6,716	4,408	2,308	12,528	6,848	5,680	2,132	1,279
構 成 割 合 (単位:%)										
平成17年	100.0	35.1	7.9	5.7	2.1	17.2	9.7	7.4	7.4	2.6
平成22年	100.0	37.3	9.2	6.6	2.7	19.3	10.7	8.7	6.1	2.6
平成27年	100.0	40.7	11.1	7.5	3.6	22.0	12.0	10.0	5.1	2.5
令和2年	100.0	40.7	12.1	7.9	4.1	22.5	12.3	10.2	3.8	2.3

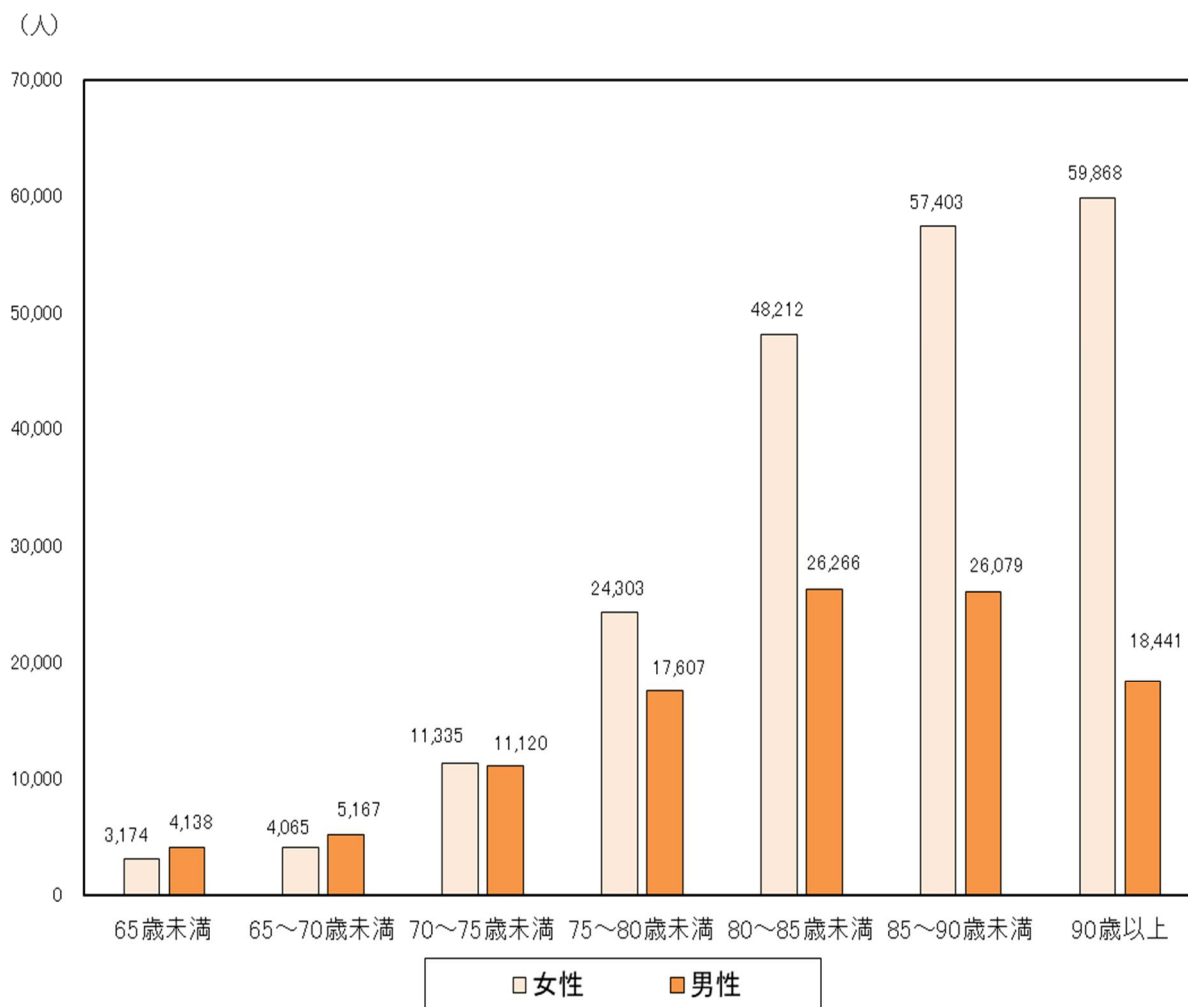
資料出典:総務省「国勢調査」(各年10月1日現在)をもとに作成

第1部 千葉県における男女共同参画の状況 V 福祉

(2)年齢階級別の要支援・要介護認定者数

令和6年3月末の県内の要支援・要介護認定者は、以下のとおりです。75歳以上になると、男性に比べて女性の増加が目立ち、また男性は80歳代前半をピークに減少に転じるのに対し、女性は90歳代まで増え続けていきます。

図表V-8 要支援・要介護認定者の状況(千葉県)



資料出典:厚生労働省「介護保険事業状況報告 月報」(令和6年3月末現在)